

【9月26日】

発言議員	議 案 件 名	要 旨 答 弁 者
<p>13番 蜂須直巳議員</p>	<p>1. 耐震対策について（窓ガラス飛散防止対策について）</p> <p>① 地震対策について、市内小中学校の校舎については早い段階で取り組み耐震化率100%を達成しているが、窓ガラスの飛散防止対策はどの位対策が進んでいるのか。</p> <p>大地震による建物倒壊の被害も大きな問題であるが、窓ガラスの多い建物（オフィスビル）のガラスの飛散による二次災害も大きな問題になっている。市庁舎を始め、小・中学校における窓ガラス飛散防止対策を計画的に進める必要があるし、一度に完了出来ないまでも応急対応も検討すべきと考えるが、</p> <p>神奈川県平塚市では学校施設防災対策としてガラス飛散防止対策を実施済みとの事。</p> <p>2. 内水害対策について</p> <p>岩瀬落し、宮田落しへの排水ポンプの設置等で道路冠水や住宅への浸水被害も減少しているが、いまだ全面解決に到っていない状況にある。中川の調整池設置の期待も大きいですが、前倒し着工は。</p> <p>道路冠水や住宅への浸水被害等が想定される箇所をどの程度把握しているのか。</p> <p>雨水浸透枳の助成制度があるが、今日までどの位実績があるのか。</p> <p>被災時の対策本部となるであろう市庁舎周辺の道路冠水については救急的課題として取り組む必要性があると思うが。</p> <p>3. アスベストを含む建築廃材の監視について</p> <p>産業廃棄物処理対策としてアスベスト問題にどう向き合うのか。業者に対する報告の義務化や適正処理の確認方法や不法投棄対策など従来以上の監視の目が必要と考えるが。</p> <p>一行政では対応しきれない点も多くなると思う。国・県との連携は勿論、近隣の自治体ともタイアップした取り組みが必要と考えるが、本市としての考え方、今後の対応は。</p>	<p>① 教育次長</p> <p>② 都市整備部長</p> <p>③ 経済環境部長</p>
<p>16番 丑久保恒行議員</p>	<p>1. 「新郷の里」を守る視点から</p> <p>① 認定農業者の経営改善の支援、効率的かつ安定的な農業経営の確立を目指す為、羽生市としてはどのような支援策を講じているのか。</p> <p>② 平成17年度の「彩のかがやき」の作付面積は</p> <p>③ 担い手育成の為の羽生市の支援策は</p> <p>2. 市民サービスの充実に向けて</p> <p>① 市民課の窓口延長</p> <p>② 公共施設の自動交付機の設置</p> <p>3. 危機管理について</p> <p>① AED（除細動装置）の導入状況</p> <p>② 救命講習の普及を市民向けに</p>	<p>① 経済環境部長</p> <p>② 市民福祉部長</p> <p>③ 消防長</p>
<p>14番 落合信夫議員</p>	<p>1. アスベスト問題について</p> <p>2. 介護保険の負担軽減について</p> <p>3. 水郷公園内に釣り場を設置することについて</p> <p>4. 災害に強い街づくりについて</p>	<p>① 助 役</p> <p>② 市民福祉部長</p> <p>③ 都市整備部長</p> <p>④ 教育次長 都市整備部長</p>